



## 子どもって素晴らしい

子どもたちは訪れた秋と出逢って日々秋を楽しもうと各クラス落ち葉や木の実で、ふれあい遊びや制作を楽しんでいます。そんなある日、どんな制作をしようかとクラス担任と子どもたちが給食室の前に設置しているアトリエにかよっては、廃材をいろいろ見つけていました。そんな時に、私が「何をさがしているの？」と一人の子どもにたずねると、女の子は「おちばいちば」と元気いっぱい答えてくれました。そこで私が、「おちばいちばって何？」とたずねると、その子は「おちばいちばって絵本、みせちゃろうか」と急いで部屋に戻り、部屋から絵本を持ってきて見せてくれました。そして、私に「読んじゃろうか」とアトリエの前に座り込んで自ら読み始めました。読み始めると、ちょっと読み方がわからない所があったのでしょうか、そばにいたお友だちに〇〇ちゃん呼んできてと頼みました。呼ばれた子はやって来て、その子にやさしく読み方を教えてくれました。その姿に子ども同士の中に互恵的な関係が育っていることに、私は感動しました。さらに、読み聞かせは続きました。そこに、「おちばいちば」を読んでもらっていた私に、どうしてもその場を離れなくてはならない状況がうまれてしまい、絵本を読んでいた女の子に「ごめんね、どうしてもしなくてはいけない仕事があるので、この次また読んでくれますか？」と尋ねると、「うん、いいよ」とやさしく答えてくれました。私は、「ありがとう、ごめんね。」と言葉を返して、その場を立ちました。次の日、その子とまた「先生、読んじゃろうか?」、「ありがとう。今日もちょっと聞けないのでごめんね。」と対話する機会がありました。ただただ、私はその子に申し訳なく、次の日の昼過ぎ、彼女に「おまたせしました、絵本を読んでもらいます。」とお願いすると、彼女は笑顔で、「いいよ」と返事して、ニコニコ顔で再び読み始めてくれました。その姿は、一生懸命に絵本の隅から隅まで一文字一文字を大切に読み、ある時は前に進んだり、また、ある時はページを戻ったり、「ここは読んだね、こっちな」とストーリーを確かめながら読み進めてくれました。そうこうしていると、他の遊びをしていたお友達が一人、二人と私たちの周りに集まってきました、やがて、十人程が彼女の読み聞かせに聞き入っていました。彼女が本を読み終わった時、聞いていたみんなが「ありがとうございました。楽しかったね。」とお礼を言うと、彼女の顔は、絵本を一冊読み終わった満足感と、人に読み聞かせることができた自信で、笑顔いっぱい満足そうでした。一つのことに一生懸命に取り組もうとする姿や友だち同士のやさしい関わりに出会うことができ、子どもたちの成長を実感できた幸せなひと時でした。子ども一人ひとりが一生懸命に取り組もうとする姿や、友だち同士のやさしさがつながっていく保育を目指して、これからも子どもたちに深く関わっていきます。



## 11月の行事

- 11/1 弁当の日  
入所申請受付
- 11/6 秋の音楽会
- 11/9 巡回相談
- 11/13 読み聞かせ
- 11/14 尿検査容器配布
- 11/15 尿検査
- 11/16 誕生会・尿検査
- 11/19 避難消火訓練
- 11/30 入所申請受付締め切り

## 12月の行事

- 12/11 弁当の日  
リハーサル
- 12/15 生活発表会
- 12/21 クリスマス・誕生会
- 12/25 避難消火訓練
- 12/28 保育終了
- 1/4 保育開始



## 平成31年度保育所申し込みについて

入所申し込み受付期間は**11月1日(木)～11月30日(金)**までです。  
受付は事務室で行います。



## おじいちゃん・おばあちゃんありがとう

去年はおじいちゃん・おばあちゃんに來園していただきおじいちゃん・おばあちゃんが小さい時遊んでいた遊びを教えてください、子どもたちと一緒に楽しむ事が出来ました。

今年は、子どもたちが、毎日遊んでいる遊びをおじいちゃん・おばあちゃんと一緒に楽しんで頂けたらといろいろ考えました。子どもたちは、「鬼ごっこがしたい」「かけっこがしたい」「トランプがしたい」「折り紙がしたい」など、思いを出し合う中「鬼ごっこしたいけどおじいちゃん・おばあちゃん、走れんちゃんない」など、おじいちゃん・おばあちゃんのことを考えながら、遊びを決めました。どのクラスも来ていただいたおじいちゃん・おばあちゃんと楽しく遊ぶことができました。ご多用な中、多くのおじいちゃん・おばあちゃん方に来ていただき、ありがとうございました。



## 体調管理に気を付けましょう

高熱・嘔吐・下痢・溶連菌・リンゴ病等、各クラスにいろんな病気が入っています。また、朝夕の寒暖差が大きく、体調を崩している子や休み明けで疲れて登園している子の姿も見かけられます。

お子様には、十分な睡眠をとらせていただくと共に、体調を整え、保護者の皆様には、お子様が楽しい園生活ができるよう心掛けて頂きますよう、よろしくお願い致します。

## 門の開閉について

登降園時の門の開閉や解除ボタンの取り扱いは、安全のため必ず保護者の方の手で行っていただくよう、お願い致します。子どもたちにも保護者の方がされることを伝えていきます。ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。